



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年11月9日
No. 18
文責：校長 酒井

学校だより 玉一っ子通信



嬉しい便り（結果）が、ぞく・ぞく・ぞく！

ここまで、結果よりも経過を大切にしてい取り組んできた本校の教育活動ですが、これまでの努力が、嬉しい結果となって届きました。

もちろん本校の教育活動の方向性は、今後も変わりありませんが、子どもたちの頑張りを素直に喜ばたいと思います。入賞者（敬称略）は次の通りです。

◎ 令和3年度石川地区児童作文コンクール入賞

学年	名前	賞	題名
1	大竹 悠斗	推薦	ぼくのスーパーじてんしゃ
1	草野 春奈	特選	一ねんせいのわたし
2	草野 愛和	推薦	まなはずっとおぼえているよ
2	鈴木 悠斗	特選	たんぼぼの作文とぼく
3	岡部 妃華	推薦	「ありがとう」という言葉
4	高林 かや	入選	今のわたし
5	溝井 りお	推薦	私と一輪車
5	高木 彩花	特選	家族みんなでおうち時間
6	太田 絢弓	推薦	家族の大切さ
6	溝井 陽奈	特選	家族の半年間

※「推薦」は県のコンクールに出品中です。

◎ 令和3年度石川地区児童図画作品入賞

学年	名前	賞	画題
1	板橋 那奈	特選	すてきなかさにみんなあつまれ
1	草野 春奈	特選	すてきなかさでお花のシャボン玉を雨やどり
1	吉村 陽	特選	すてきなかさでおかしのシャボン玉を雨やどり
2	鈴木 慶	特選	つぼから出てきた海の世界
2	本橋 莉愛	特選	スイミーに会いに行ったよ
2	塚原 樹	特選	スイミーに会いに行ったよ
2	鈴木 悠斗	特選	スイミーに会いに行ったよ
3	関根 歩	特選	空とぶキャベツとひまわり
3	関根 怜煌	特選	空とぶキャベツとランタン
3	小林 來未	特選	空とぶキャベツとしゃぼん玉
3	芳賀 佳祐	特選	空とぶキャベツとコスモス
3	岡部 妃華	特選	空とぶキャベツと赤とんぼ

4	影山 梨衣咲	特選	気づいたら…楽器の世界
4	高林 かや	特選	気づいたら…ちょうの世界
4	須藤 和真	特選◎	気づいたら…虫の世界
4	大竹 絃太	特選	気づいたら…カブト虫の世界
4	矢部 葵	特選	気づいたら…コスモスの世界
5	太田 瑛斗	特選	平和なレインボータウン
5	溝井 りお	特選	アルファベットの街中
5	須釜 奮	特選	ペンギンアルファベットタウン
5	齋藤 瑠菜	特選	未来のアルファベット
5	田母神 菜由	特選◎	TAMOGAMI牧場
5	十文字 峻	特選	夢の国
6	双里 明日香	特選	2年間の図書委員
6	宗形 晴	特選	カマキリの力比べ

※◎は県の作品展に出品中です。

- ◎ 令和3年度福島県「家庭の日」作文 最優秀賞 4年 須藤 花歩
- ◎ 第12回みんなの新聞感想文コンクール 最優秀賞 4年 小木 舜士
- ◎ 令和3年度詩を書こうコンクール 入選 3年 吉田 柚希
- ◎ 智恵子のふるさと絵手紙コンクール 佳作 4年 須藤 花歩
- ◎ 福島県書道連盟展 優秀賞 5年 駒木 根璃乃
- ◎ 税の標語須賀川関税会 入選 6年 添田 智紀
- ◎ 第54回福島県花いっぱいコンクール 「奨励賞」受賞

緑の少年団を中心とした全校生の取り組みが認められました。



裏面もご覧ください↓

11月の全校集会、校長の話

令和3年11月1日(月)
放送による

全校生の皆さんおはようございます。

今日から11月。11月のことを昔の呼び方で「霜月」と言います。季節は秋から少しずつ冬に変わり、霜が降りる気候からついた名前です。

つい一週間前には運動会がありました。その後4～6年生は鼓笛パレード、2年生はサツマイモの収穫があったり、5年生は稲の脱穀があったりと体験することが沢山でした。しかし、**残された秋はそんなに長くはありませんね**。「実りの秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」等々…と、言われるくらい、何をするにも秋は丁度よい季節です。どうか体調を崩さないように注意して、どんどん沢山のことに**チャレンジ**してください。

明日(11月2日)はクラブの見学会があります。来週は学習発表期間があり、その中で合唱部や自転車部の皆さんの発表もあります。そして、マラソン大会と続きます。

そのマラソンですが、マラソンは苦しいし、疲れるので不得意な人もいることと思います。では、どうしてマラソン大会はあるのでしょうか…?校長先生や先生達は皆さんを苦しませて喜んでいるのでしょうか?そんな事は決してありませんね。実は、マラソンに取り組んでほしいのには、次のような思いがあるからです。

マラソンは**毎日の積み重ね**が大切なスポーツです。ですから、練習している間に体力がつかます。しかし、大会のことを考えると不安になりますね、「大会が中止になるといいのにな」「雨が降らないかな」と、校長先生も小学生の頃はよく考えました。でも、苦しくても我慢しよう、もう少し頑張ろうと、当日を迎え走り終わると、とてもすっきりして、とても気持ちよくなります。そして、コツコツ練習してよかったと**自分を誇らしく思える**のです。

大会に向けての目標は人それぞれ、「ライバルに勝つ!」「優勝や入賞をねらう!」「最後まで歩かない!」「去年は参加できなかったから参加する!」でもいいでしょう。目標を持ったらコツコツ練習に取り組むことが大切です。だから、順位ばかりにこだわらないこともとても重要です。もし、目標が決められない場合は、先生や友達に相談してみましよう。きっとよいアドバイスをくださると思いますよ。

大会を終えた後、走り終わった後に、自分を褒めて上げられるような大会となり、自分に**自信が持てる大会**となることを期待しています。

運動会と同じように、「**236人全校生全員がスタートラインに立てたら素敵だなあ**」と、思っています。

寒くなります。風邪をひいたりお腹をこわしたりすることなく、早寝早起き朝ご飯で、11月も充実した月になるように、一日一日を大切にしましょう。バス通以外の子どもたちは、特別な用事がないときは「**歩いて登下校する約束**」も守ってくださいね。

